

## 管中混合固化処理工法を用いた超軟弱地盤上への覆土施工

北詰 昌樹<sup>1)</sup>, 大久保 泰宏<sup>2)</sup>, 新舎 博<sup>3)</sup>

### Construction of Covering with Treated Soil on Very Soft Ground by Pneumatic Flow Mixing Method

Masaki Kitazume<sup>1)</sup>, Yasuhiro Okubo<sup>2)</sup> and Hiroshi Shinsha<sup>3)</sup>

#### ■ 要 旨 ■

超軟弱地盤上に管中混合固化処理工法による固化版の施工を行った。施工場所は、非常に軟弱な浚渫粘性土が堆積している超軟弱地盤であり、鉛直ドレーンによる地盤改良が予定され、ドレーン打設に必要なトラフィカビリティの確保のために覆土の施工が必要であった。覆土の施工は、浚渫土砂の有効利用を図る目的で浚渫土砂を用いた管中混合固化処理工法による固化版施工が採用された。本施工に先立ち、設計から施工および施工管理に関するデータを収集するために試験施工を実施した。本報告では、試験施工の概要とその結果について述べる。



試験施工状況



固化版(本施工完了後)



試験施工完了

1) 独立行政法人 港湾空港技術研究所  
2) 本社 土木設計部  
3) 技術研究所

\*セメント及びセメント系固化材を用いた固化処理土の調査・設計・施工法と物性評価に関するシンポジウム発表論文集, P 257-264, 2005.6 (地盤工学会)掲載